

## 第 11 回日展

### 第 4 科（工芸美術） 審査所感

審査主任 春 山 文 典

第 11 回展の応募数は前回展より、立体作品は 6 点の増加、平面作品は 19 点の減少となった。今年 1 月の石川県を中心とした地震や各地の豪雨による災害に見舞われたが出品作品は努力の積み重ねが表現に表れ、内容も充実した作品群となっている。特に平面作品は素材・技法に工夫があり表現に新しさが感じられた作品が見受けられた。

審査は、立体作品は三審まで、平面作品は二審まで行い、結果、入選数は第 10 回展と比して立体作品は 15 点増、平面作品は 16 点増となり、新入選も 36 点あり増加した。

最も優秀な作品である特選は立体作品 8 点、平面作品は 2 点選出された。

陳列会場で応募部門の若々しいエネルギーが発散された作品と、重厚な会員作品とのぶつかり合った今日の工芸美術の魅力を感じていただければと思います。

搬入数 592 点

入選数 465 点

(内新入選) 36 点